



会長 楠 英夫 幹事 楢戸 憲一

- 例会場 L'AUBE kasumigaura
TEL.029-875-8888
- 例会日時 火曜日 12:30~13:30
- 事務局 土浦市真鍋1-2-6 金塚ビル3F
TEL 029-823-4524 FAX 029-869-9006
- ホームページ <http://tsuchiura-south-rc.com>
- Eメール t_minami@lapis.plala.or.jp

2023~2024年度
国際ロータリーテーマ



世界に希望を生み出そう

2024年4月23日 36号

2024年4月16日 第3例会報告



地区 HP



地区行事予定

- | | | | |
|--------------------------|-----------|----------------------------|-------------------|
| 1. 点 鐘 | 楠英夫会長 | 8. 会長挨拶 | 楠英夫会長 |
| 2. ロータリーソング斉唱
(奉仕の理想) | | 9. 出席状況報告 | |
| 3. 幹事報告 | 楢戸憲一幹事 | 10. 点 鐘 | 楠英夫会長 |
| 4. 4月結婚記念日の紹介 | 親睦活動委員会 | 11. ロータリーソング斉唱
(四つのテスト) | |
| 5. 委員会報告 | | | |
| 6. ニコニコBOXの発表 | 吉田正一副 SAA | | (司会進行：山口裕由 S A A) |
| 7. 来賓卓話 | | | |
- 2016 学年度 米山記念奨学生 李琳 様

本日のプログラム

社会福祉法人 茨城いのちの電話 後援会幹事 今田 悟史様、後援会幹事 小松崎映様をお迎え致します。

次週のプログラム

4月30日(火)の例会は、土浦青年会議所、稲本 創理事長、小見巨輝専務理事、北島大輔会員拡大 交流委員長をお迎えします。

出席状況

会員数	出席数	出席免除	出席率	全員出席卓	3名以上欠席卓	メイクアップ	出席率訂正
名	名	名	%	卓	卓	名	%
87	56	6	66.67	1・3・4・6	7・9・15・17・18	13	82.14

【委員会報告】

ゴルフ同好会

和 泉 好 一 ゴルフ同好会幹事

5月29日(水), 東筑波カントリークラブで同好会コンペを開催します。

キャディとカートを手配しました。女性が参加しやすいようにしましたので是非奮ってご参加ください。その都合上今回は4組限定となります。卓上に参加申し込みの用紙がございますので、お早目のご記入をお願い致します。

【李琳さん紹介】

楯 戸 憲 一 幹事

中国の師範大学卒業後、美術教師を経て、東京大学大学院教育学研究生として学び、その後東京藝術大学大学院修士課程に在籍しました。東京藝術大学在学中に、米山記念奨学生として当クラブでお世話しました。

【来賓卓話】

2016 学年度 米山記念奨学生 李 琳 様



2016 学年度の米山奨学生、李琳と申します。こういう場面も久しぶりで、7年前のことを思い出しました。米山記念奨学生として土浦南ロータリークラブでお世話して頂きましたこと、今でも本当に良かったと思います。

特に、カウンセラーの鈴木明夫様、会長様をはじめ、土浦南ロータリークラブの皆さんのお陰で、私は2017年の3月に大学院を無事卒業しました。

4月に中国に戻り北京の企業で働き、昨年度の10月にJETプログラムの国際交流員として帯広市に派遣されました。現在は帯広市経済部観光交流室観光交流課親善交流係で働いています。今は国際交流員です。日本と中国の架け橋として、日本と中国の交流、現在は帯広市と帯広市の国際友好都市、私の故郷である遼寧省朝陽市との友好交流に取り組んでいます。そして平日はこの仕事だけではなく、小学校の学校訪問や、中国の文化の紹介のイベントや、他の国際交流員と一緒に国際フェスタなどに参加したりしています。私はこのロータリーの奉仕精神と皆様の優しさ、そしてこのご縁をととても大切にしています。自分の魅力で社会に皆様のように貢献したいと思います。そして私は皆様から頂いたこの優しさ、そしてこの多大な恩恵を社会のより多くの人に伝えていきたいと思っています。

帯広市は2000年の11月に中国の遼寧省にある私の故郷の朝陽市と国際友好都市を締結しました。それ以来、農業技術の研修員や高校生の総合派遣事業も行っています。令和5年度は私の着任が遅かったため、そしてコロナの関係で交流が出来ませんでした。ですが、今年の3月に帯広市の高校生を連れて中国の遼寧省朝陽市を8日間訪問しました。帯広市



の高校生は2人でしたが、朝陽市の皆様からとても親切にされて帯広市に帰った後も、朝陽市の見聞や感想を新聞のインタビュー取材で帯広市にも伝えてもらいました。この国際交流事業は今年の8月にも行います。今、募集をしているところです。このことについて、私に出来る仕事があり、本当によかったと思っています。皆様、帯広市に来られるチャンスがあったら、帯広市経済部観光交流室観光交流課親善交流係にいらして下さい。お待ちしております。本日はありがとうございました。

【卓 話】

楠 英 夫 会長



皆様こんにちは、本年度2回目のピンチヒッターとなりました。そういえば自己紹介をしていなかった事を思い出しまして、今日は25歳くらいまでの自己紹介をさせていただきます。

私は昭和30年9月に北九州市で生まれ、父親が三菱化成勤務のため、九州から四日市に移り、四日市から東京に、そして昭和39年のオリンピックの年に阿見町に来ました。常磐線に乗って来ると利根川を渡った辺りから、どんどん風景が変わってきて寂しいところに来たなあという思いがありました。でも土浦周辺は良い所だなというのは、今つくづく感じております。昭和39年というと、土浦南ロータリークラブができた頃ですね。その頃に私は初めて茨城に来たということで、今ここで話させて頂き、凄くご縁があることだと思っております。

その後、陸上に興味を持ちましたが、小学校6年の頃は、50メートルは9秒くらいかかり、走り高跳も80センチくらいしか飛べず、走り幅跳びも2メートルくらいでしたが、陸上を始めて1年で50メートルを6秒9、走り高跳びを135センチメートル、走り幅跳びを4メートルと一気に変わりました。中学1年の時に2000メートル競技があり、場所は茨城大学の近くの競技場、突然レースの日に先生に、出るようにと言われ、ユニフォームもなく、トレパン、トレシャツという布切れのようなものを着まして、運動靴も通勤靴のような、紐で結んだ重たい靴を履いて出場しました。今も覚えている660番というゼッケン番号をマジックで書いて走りました。そうしたら何故かトップ争いをしまして、結局1秒差くらいで2位になり、先生が驚いてしまい、それからずっと中距離ランナーとして走っていました。それを見ていた私の弟が陸上をやり始め、駒沢大学で4年間箱根駅伝を走ったりしました。

私は高校に入り、練習が好きなタイプではなく、練習でロードに出たら、途中でラーメン屋とか焼肉屋に入ったりしてしまい、まともに練習をやっていたことに加え、高校3年の時、土浦三高の下で車と衝突し足の怪我で走れなくなり、陸上競技はやめました。

その後、私は違う大学に通っておりましたが、東京経済大学の方達と知り合い、テニスの愛好会に入り、3年間くらい活動しましたが、愛好会というのは色々な人がいて、夏の合宿だけ参加する人もいれば、真面目に大会で勝ちたいという人もいましたが、なぜか、それぞれが仲良く、楽しい学生生活を送る事が出来ました。

その後、就職をどうしようかなという時期に、東北から関東へ1万ボルトの送電線を作るといふ、送電線の会社を勧められました。鉄塔に登ると言われた瞬間、とんでもない高さで自分には出来ない、高所恐怖症の自分には絶対登れないと思い、その会社は辞めました。ちょうどその頃、電総研というのがつくばに移転しまして、手伝わないかとお声掛け頂きまして、コンピュータの仕事をさせて頂きました。初めて光ケーブルを40キロ以上使用したシステムだったので、当時では世界でも一番長かったのかなと思います。そのセンターも結構有名でして、凄く若い頃のビル・ゲイツを遠目で見ただけです。また、マイクロソフトが小さい頃に、マイクロソフトよりもいいものを作ろうと話していた時代があり、そういう所で16年仕事をさせて頂きました。茨城県庁のメインシステム、教育システム、AIシステム、そういうのを担当させて頂きました。私は、全てサブでやるので、メインの仕事ではなかったのですが、皆さん「サブというのはどの仕事もやれないといけない大切なもの、メインよりも大変な仕事だよ」と言われたことがあり、既にサブの仕事をやらせて頂いていたので、こういう会長という責任のある立場はなかなか苦手ですが、あと2ヶ月半、皆様どうぞ宜しくお願い致します。そろそろお時間となりました。ご清聴ありがとうございました。